



東海国立
大学機構



岐阜大学

高山市・岐阜大学発表資料

令和5年5月12日(金)

高山市をフィールドとした岐阜大学医学部医学科1年生の 初期体験実習が始まります

高山市と国立大学法人東海国立大学機構岐阜大学医学部は医療人育成等を目的とした覚書を令和5年3月29日に締結しました。

そこで、今年度より新規連携協力事業として岐阜大学医学部医学科1年生が、高山市の医療機関(高山赤十字病院、久美愛厚生病院、市国保診療所)をフィールドとした初期体験実習を行いますので、報道関係者の皆さまにおかれましては、ぜひ取材・報道のほどよろしくお願いいたします。

<詳細>

日時:令和5年5月19日(金)11時~11時45分

場所:高山赤十字病院 診療本館3階応接室

高山赤十字病院 指導者 白子順子先生が1年生2名に指導している実習の様子と、岐阜大学医学教育開発研究センター 西城卓也教授から実習の目的や意義等について直接取材いただけます。また、学生へのインタビューも可能です。

※取材いただける場合は、岐阜大学医学教育開発研究センター(MEDC)川上ちひろ(TEL: 058-230-6469)まで、事前にご連絡いただきますようお願いいたします。当日は、高山赤十字病院 診療本館3階応接室へお越しください。

※6月22日までの毎週木・金曜日 10:00~15:00(市国保診療所については10:30~15:00)に実習を行っています。

初日以外に取材をご希望の場合は、調整が必要となるため事前に高山市役所医療課までご相談ください。(高山市役所医療課 TEL:0577-35-3177(直通))

<実習の目標>

- ・地域診療所、地域中核病院(基幹病院)と大学病院との役割の違いについて考える
- ・医師の研修及び業務の実際に触れ、将来の自分の医師像を考える
- ・多職種連携医療がどのように行われているかを観察し、チームを構成する職種の種類とその役割を理解し、多職種連携医療における医師の役割について考える
- ・来院される患者さんや病院職員と積極的にコミュニケーションする
- ・自分自身もチームの一員であるという自覚を持って行動する
- ・地域コミュニティへの関心を持ち、高山市という地域や診療施設(診療所)のある地域の特性について知る

<問合せ先>

高山市保健市民部医療課
課長 石原 隆博
係長 清水 今日子
TEL: 0577-35-3177
FAX: 0577-35-3173

国立大学法人東海国立大学機構 岐阜大学
医学教育開発研究センター(MEDC)
川上 ちひろ
TEL: 058-230-6469(事前連絡用)
携帯番号:090-7046-6799(当日のみ)
FAX: 058-230-6468

<高山赤十字病院 フロアマップ>

